GRI Standards 対照表 102-55

本データブックはGRIサステナビリティ・レポート・スタンダードを参照しています。

一般開示事項

100:共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
1.組織のプロフィール		サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
	102-1	組織の名称	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-2	活動、ブランド、製品、サービス	●花王グループの事業分野(レポート外) —
	102-3	本社の所在地	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-4	事業所の所在地	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-5	所有形態および法人格	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-6	参入市場	●花王グループ会社一覧(レポート外) —
	102-7	組織の規模	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	●人財開発:体制 P154 ●受容性と多様性のある職場:人財データ P173
	102-9	サプライチェーン	—
	102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	—
	102-11	予防原則または予防的アプローチ	●責任ある化学物質管理:社会的課題と花王が提供する価値 P192 ●責任ある化学物質管理:化学物質総合管理システム P195 ●責任ある化学物質管理:中長期目標と実績 P196 ★情報セキュリティ:社会的課題と花王が提供する価値 ★ ★保安防災:方針 ★ ★保安防災:体制/中長期目標と実績 ★ ★保安防災:大規模災害に備えた緊急事態対応訓練 ★ ★保安防災:防災の監査/保安・防災の強化 ★
	102-12	外部イニシアティブ	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -:SDGsへの貢献 P24 ●各報告の「貢献するSDGs」 ●責任ある原材料調達:花王ベンダーサミットを実施 P79 ●脱炭素:原材料購入における取り組み P90 ●脱炭素:ステークホルダーとの主な協働事例 P96 ●水保全:原材料購入における取り組み P122 ●水保全:“いっしょにeCO”のもとで推進する教育と活動 P124 ●受容性と多様性のある職場:ステークホルダーとの協働 P170 ★情報セキュリティ:第4四半期:改善活動 ★ ★生物多様性:社会的課題と花王が提供する価値 ★ ★生物多様性:国際的な取り決めの遵守 ★
	102-13	団体の会員資格	●より安全でより健康な製品:業界活動/コミュニケーション(日本化粧品工業連合会、日本石鹸洗剤工業会、日本化学工業協会) P58 ●責任ある原材料調達:持続可能なパーム油・パーム核油の調達の取り組み(RSPO、SUSTAIN、JaSPON) P76 ●責任ある化学物質管理:ステークホルダーとの化学物質に関するコミュニケーション(JIPS、LRI) P198 ★租税戦略:日化協との協働(日本化学工業協会) ★ ★生物多様性:国際的な取り決めの遵守(JaSPON) ★

GRI Standards 対照表 102-55

100:共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
2.戦略		サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
	102-14	上級意思決定者の声明	●トップメッセージ ●ESG 部門統括メッセージ P4 P6
	102-15	重要なインパクト、リスク、機会	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:Kirei Lifestyle の実現による事業成長 P10 ●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:花王が2030年までにめざす社会と達成したい姿 P11 ●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:2019年の実績 P22 ●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:世界のメガトレンドの注視 P23 ●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:花王のESGコミットメント P26 ●各報告の「社会的課題と花王が提供する価値」 ●脱炭素:シナリオ分析 P97 ●責任ある化学物質管理:化学物質総合管理システム P195 ★リスクと危機の管理:社会的課題と花王が提供する価値 ★ ★リスクと危機の管理:体制 ★ ★リスクと危機の管理:中長期目標と実績 ★ ★知的財産:具体的な取り組み ★ ★保安防災:大規模災害に備えた緊急事態対応訓練 ★ ★保安防災:防災の監査/保安・防災の強化 ★
3.倫理と誠実性			
	102-16	価値観、理念、行動基準・規範	●花王の企業理念 P5 ●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略- P7 ●企業理念の実践 P36 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:社会的課題と花王が提供する価値/方針 P134
	102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	●実効性のあるコーポレートガバナンス:コンプライアンス通報・相談窓口 P142
4.ガバナンス			
	102-18	ガバナンス構造	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:ESG 推進体制 P14 ★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンス体制 ★ ★コーポレート・ガバナンス:取締役会、監査役会 ★
	102-19	権限移譲	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:ESG 推進体制 P14
	102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:ESG 推進体制 P14 ●責任ある原材料調達:体制 P73 ●脱炭素:体制 P86 ●ごみゼロ:体制 P107 ●水保全:体制 P120 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:体制 P135 ●人権の尊重:体制 P147 ●人財開発:体制 P154 ●責任ある化学物質管理:体制 P193 ★リスクと危機の管理:体制 ★ ★レスポンシブル・ケア活動:体制 ★ ★品質保証:体制 ★ ★情報セキュリティ:体制 ★ ★デジタル先端技術戦略:体制 ★ ★知的財産:体制 ★ ★保安防災:体制 ★
	102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略-:ESG 推進体制 P14

GRI Standards 対照表 102-55

100:共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
4. ガバナンス		サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンス改革 ★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンス体制 ★コーポレート・ガバナンス:取締役会、監査役会 ★コーポレート・ガバナンス:取締役選任審査委員会、取締役・執行役員報酬諮問委員会	★ ★ ★ ★
102-23	最高ガバナンス機関の議長	★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンス改革 ★コーポレート・ガバナンス:取締役選任審査委員会、取締役・執行役員報酬諮問委員会	★ ★
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンス体制 ★コーポレート・ガバナンス:取締役選任審査委員会、取締役・執行役員報酬諮問委員会	★ ★
102-25	利益相反	★コーポレート・ガバナンス:取締役会、監査役会	★
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略 -: ESG 推進体制 ★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方 ★コーポレート・ガバナンス:コーポレート・ガバナンス体制 ★コーポレート・ガバナンス:取締役会、監査役会	P14 ★ ★ ★
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	—	—
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	★コーポレート・ガバナンス:取締役会の実効性評価	★
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略 -: ESG 推進体制 ★リスクと危機の管理:方針 ★リスクと危機の管理:体制	P14 ★ ★
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	★リスクと危機の管理:方針 ★リスクと危機の管理:体制 ★リスクと危機の管理:2019年の実績	★ ★ ★
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG 戦略 -: ESG 推進体制	P14
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	—	—
102-33	重大な懸念事項の伝達	★リスクと危機の管理:体制	★
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	★保安防災:防災の監査	★
102-35	報酬方針	★コーポレート・ガバナンス:役員報酬制度	★
102-36	報酬の決定プロセス	★コーポレート・ガバナンス:役員報酬制度	★
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	★コーポレート・ガバナンス:役員報酬制度	★
102-38	年間報酬総額の比率	—	—
102-39	年間報酬総額比率の増加率	—	—

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
5. ステークホルダー・エンゲージメント		サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
	102-40	ステークホルダー・グループのリスト	●ステークホルダー・エンゲージメント P34
	102-41	団体交渉協定	—
	102-42	ステークホルダーの特定および選定	—
	102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略-: 社員エンゲージメント P19 ●ステークホルダー・エンゲージメント P34 ●各報告の「ステークホルダーとの協働/エンゲージメント」 ●清潔で美しくすこやかな習慣: 清潔で美しくすこやかな習慣づくりのための教育プログラム P49 ●ユニバーサル プロダクト デザイン: 2019年の主な行政との協働 P55 ●より安全でより健康な製品: 業界活動/コミュニケーション P58 ●サステナブルなライフスタイルの推進: サステナブルライフを提案する情報発信 P63 ●サステナブルなライフスタイルの推進: 体験型学習機会の提供 P64 ●サステナブルなライフスタイルの推進: 社会や団体・公的機関とともに行なう啓発活動 P64 ●責任ある原材料調達: 持続可能なパーム油・パーム核油の調達の取り組み P76 ●責任ある原材料調達: 花王ベンダーサミットを実施 P79 ●責任ある原材料調達: サプライヤーへの満足度を調査 P80 ●脱炭素: 教育と浸透 P85 ●脱炭素: 原材料購入における取り組み P90 ●脱炭素: ステークホルダーとの主な協働事例 P96 ●ごみゼロ: 具体的な取り組み P111 ●水保全: 教育と浸透 P119 ●水保全: 具体的な取り組み P122 ●大気および水質汚染防止: 製品使用後の排水への取り組み P129 ●実効性のあるコーポレートガバナンス: 評価活動、コンプライアンスに対する花王の知見を社外に発信・交流 P143 ●人財開発: 社員の声・意識調査「Find」の実施とアクションプラン策定 P160 ●受容性と多様性のある職場: ステークホルダーとの協働 P170 ●社員の健康増進と安全: ステークホルダーとの協働 P183 ●社員の健康増進と安全: 地域貢献活動「こども交通安全教室」の開催 P191 ●責任ある化学物質管理: ステークホルダーとの化学物質に関するコミュニケーション P198 ★レスポンシブル・ケア活動: 地域とのコミュニケーションを深める広報誌を発行(和歌山事業場) ★ ★情報セキュリティ: ステークホルダーとの協働 ★ ★生物多様性: 他団体との連携 ★ ★生活者とのコミュニケーション: 具体的な取り組み ★ ★社会貢献活動: ピンクリボンキャンペーンを通じてがん教育を支援 ★ ★保安防災: 災害時の連携を考える全国フォーラム ★

Kirei Lifestyle Plan

自分らしく暮らすために
快適な暮らしを

思いやりのある選択を
社会のために

よりすこやかな
地球のために

正道を歩む

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード				
GRI 102: 一般開示事項 2016				
	102-44	提起された重要な項目および懸念	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 主な審議事項等(2019年) ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: ESG外部アドバイザーボードからのメッセージ ● ユニバーサルプロダクトデザイン: 外部有識者からのメッセージ ● 責任ある原材料調達: 外部有識者からのメッセージ ● ごみゼロ: 外部有識者からのメッセージ ● 人材開発: 社員との対話 	P15 P16 P56 P81 P116 P157
6. 報告実務				
	102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	—	—
	102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	—	—
	102-47	マテリアルな項目のリスト	● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 花王のESGコミットメントとアクション	P9
	102-48	情報の再記述	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱炭素: 2019年の実績: エネルギー使用量の推移(全拠点) ● 脱炭素: 2019年の実績: 温室効果ガス排出量の推移(全拠点) ● 脱炭素: 2019年の実績: スコープ2 CO₂排出量の推移 ● ごみゼロ: 2019年の実績: つめかえ・つけかえ製品のあるカテゴリーのプラスチック使用量と削減量の推移 	P88 P88 P89 P110
	102-49	報告における変更	—	—
	102-50	報告期間	● 編集方針	P3
	102-51	前回発行した報告書の日付	● 編集方針	P3
	102-52	報告サイクル	● 編集方針	P3
	102-53	報告書に関する質問の窓口	—	裏表紙
	102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	—(本データブックはGRIスタンダード2016、GRI 207 租税2019、GRI303: 水と廃水2018、GRI 403: 労働安全衛生2018を参照しています)	—
	102-55	GRI内容索引	● GRI Standards 対照表	P210
	102-56	外部保証	<ul style="list-style-type: none"> ● 編集方針 ● 独立保証報告書 	P3 P209
GRI103: マネジメント手法 2016				
	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 中長期目標 ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: バリューチェーンを通して社会に及ぼす影響 ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 花王のESGコミットメントとアクション ● 各報告のマネジメントパート ● Kirei Lifestyle Plan 中長期目標 解説 	P20 P25 P9 P202
	103-2	マネジメント手法とその要素	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 重点取り組みテーマの選定プロセス ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 中長期目標 ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 花王のESGコミットメントとアクション ● Kirei Lifestyle Plan 中長期目標 解説 ● 各報告のマネジメントパート ★ 主なサステナビリティ指標 	P12 P20 P9 P202 ★
	103-3	マネジメント手法の評価	<ul style="list-style-type: none"> ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 重点取り組みテーマの選定プロセス ● Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 中長期目標 ● Kirei Lifestyle Plan 中長期目標 解説 ● 各報告のマネジメントパート ★ 主なサステナビリティ指標 	P12 P20 P202 ★

GRI Standards 対照表 102-55

マテリアルな項目

200:経済に関するスタンダード				
経済パフォーマンス			サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	第三者保証 対象指標(☑)
GRI 201: 経済パフォーマンス 2016	201-1	創出、分配した直接的経済価値	—	—
	201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	●脱炭素:シナリオ分析	P97
	201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	—	—
	201-4	政府から受けた資金援助	—	—
地域経済での存在感				
GRI 202: 地域経済での存在感 2016	202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率(男女別)	—	—
	202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	—	—
間接的な経済的インパクト				
GRI 203: 間接的な経済的インパクト 2016	203-1	インフラ投資および支援サービス	★社会貢献活動:中長期目標と実績 ★社会貢献活動:快適な暮らしを自分らしく送るために ★社会貢献活動:中国節水キャンペーン	★ ★ ★
	203-2	著しい間接的な経済的インパクト	—	—
調達慣行				
GRI 204: 調達慣行 2016	204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—	—
腐敗防止				
GRI 205: 腐敗防止 2016	205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	—	—
	205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	●実効性のあるコーポレートガバナンス:教育と方針 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:コンプライアンスリスク低減活動、「花王 ビジネス コンダクト ガイドライン (BCG)」の改定 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:「花王 ビジネス コンダクト ガイドライン ケースブック」とコンプライアンス関連規程の運用、コンプライアンス教育、コンプライアンス月間	P135 P140 P141
	205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	—(P142「コンプライアンス違反時の対応および2019年の法令違反」:対象となる事例なし)	—
反競争的行為				
GRI 206: 反競争的行為 2016	206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	—(P142「コンプライアンス違反時の対応および2019年の法令違反」:対象となる事例なし)	—
租税				
GRI 207: 租税 2019	207-1	税務アプローチ	—	—
	207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスク管理	—	—
	207-3	ステークホルダーの関与と税に関する懸念の管理	—	—
	207-4	税管轄区域ごとの納税状況報告	●租税戦略:事業実績と納税実績	★
300:環境に関するスタンダード				
原材料			サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	第三者保証 対象指標(☑)
GRI 301: 原材料 2016	301-1	使用原材料の重量または体積	●製品ライフサイクルと環境負荷	P130
	301-2	使用したリサイクル材料	●ごみゼロ:2019年の実績	P109
			●ごみゼロ:製品における取り組み ●ごみゼロ:包装容器における取り組み	P111 P111
301-3	再生利用された製品と梱包材	●ごみゼロ:製品における取り組み/包装容器における取り組み	P111	

GRI Standards 対照表 102-55

300:環境に関するスタンダード					
エネルギー			サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	第三者保証 対象指標(☑)	
GRI 302: エネルギー 2016	302-1	組織内のエネルギー消費量	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P87 P88 P130	
	302-2	組織外のエネルギー消費量	—	—	
	302-3	エネルギー原単位	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績	P87 P88	
	302-4	エネルギー消費量の削減	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績 ●脱炭素:生産(工場・事務所・ロジスティクスセンター)における取り組み	P87 P88 P92	
	302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績	P87 P88	
水					
GRI 303: 水と廃水 2018	303-1	共有資源としての水との相互作用	●水保全:社会的課題と花王が提供する価値 ●水保全:方針 ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2019年の実績	P117 P119 P120 P121	
	303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	●水保全:方針 ●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2019年の実績 ●大気および水質汚染防止:方針 ●大気および水質汚染防止:2019年の実績 ●大気および水質汚染防止:具体的な取り組み	P119 P120 P121 P126 P127 P128	
	303-3	取水	●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P120 P121 P130	☑
	303-4	排水	●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2019年の実績 ●大気および水質汚染防止:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P120 P121 P127 P130	☑
	303-5	水消費	●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P120 P121 P130	☑
生物多様性					
GRI 304: 生物多様性 2016	304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	★生物多様性:地域の生態系に配慮した事業活動	★	
	304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	★生物多様性:事業と生物多様性との関わりの把握 ★生物多様性:地域の生態系に配慮した事業活動	★ ★	
	304-3	生息地の保護・復元	★生物多様性:地域の生態系に配慮した事業活動 ★社会貢献活動:タイ北部“FURUSATO”環境保全プロジェクト ★社会貢献活動:花王・みんなの森づくり活動	★ ★ ★	
	304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—	—	

Kirei Lifestyle Plan

自分らしく暮らしを
快適に送るために

思いやりのある選択を
社会のために

よりすこやかな
地球のために

正道を歩む

GRI Standards 対照表 102-55

300:環境に関するスタンダード					
大気への排出			サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)		第三者保証 対象指標(☑)
GRI 305: 大気への排出 2016	305-1	直接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ1)	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P87 P88 P130	☑ ☑
	305-2	間接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ2)	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P87 P88 P130	☑ ☑
	305-3	その他の間接的な温室効果ガス(GHG)排出量(スコープ3)	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績 ●脱炭素:輸送における取り組み ●脱炭素:使用における取り組み ●脱炭素:廃棄・リサイクルにおける取り組み ●製品ライフサイクルと環境負荷	P87 P88 P94 P95 P96 P130	☑(1,4,11,12) ☑
	305-4	温室効果ガス(GHG)排出原単位	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績	P87 P88	
	305-5	温室効果ガス(GHG)排出量の削減	●脱炭素:中長期目標と実績 ●脱炭素:2019年の実績	P87 P88	☑
	305-6	オゾン層破壊物質(ODS)の排出量	●脱炭素:3. 冷媒等の温室効果ガス漏えい量の削減	P93	
	305-7	窒素酸化物(NOx)、硫黄酸化物(SOx)、およびその他の重大な大気排出物	●大気および水質汚染防止:2019年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P127 P130	☑
排水および廃棄物					
GRI 306: 排水および廃棄物 2016	306-1	排水の水質および排出先	●水保全:中長期目標と実績 ●水保全:2019年の実績	P120 P121	☑
	306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	●ごみゼロ:2019年の実績 廃棄物 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P109 P130	☑
	306-3	重大な漏出	—(P127「環境法規制の遵守」:対象となる事例なし)	—	
	306-4	有害廃棄物の輸送	—	—	
	306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	—	—	
環境コンプライアンス					
GRI 307: 環境コンプライアンス 2016	307-1	環境法規制の違反	—(P127「環境法規制の遵守」:対象となる事例なし)	—	
サプライヤーの環境面のアセスメント					
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント 2016	308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—	—	
	308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	●責任ある原材料調達:持続可能なパーム油・パーム核油の調達 の取り組み ●責任ある原材料調達:サプライヤーのモニタリングにSedexを 活用 ●脱炭素:原材料購入における取り組み ●ごみゼロ:社会への環境影響評価 ●水保全:原材料購入における取り組み	P76 P78 P90 P114 P122	

Kirei Lifestyle Plan

自分らしく暮らすを
快適な暮らしを
送るために

思いやりのある選択を
社会のために

よりすこやかな
地球のために

正道を歩む

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード						
雇用				サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	第三者保証 対象指標(☑)	
GRI 401: 雇用 2016	401-1	従業員の新規雇用と離職		●受容性と多様性のある職場:人財データ	P173	
	401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当		—	—	
	401-3	育児休暇		●受容性と多様性のある職場:人財データ	P173	
労使関係						
GRI 402: 労使関係 2016	402-1	事業上の変更に関する最低通知期間		—	—	
労働安全衛生						
GRI 403: 労働安全衛生 2018	403-1	労働安全衛生マネジメントシステム		●社員の健康増進と安全:体制 ★レスポンシブル・ケア活動:環境・安全データベースなどを活用 ★レスポンシブル・ケア活動:国際マネジメントシステム認証状況 ★保安防災:体制	P186 ★ ★ ★	
	403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査		●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:労働災害発生状況/化学物質のリスクアセスメント ●社員の健康増進と安全:従業員の快適な職場環境 ★レスポンシブル・ケア活動:RC事務局監査実施状況 ★レスポンシブル・ケア活動:安全意識アンケートの実施 ★保安防災:防災の監査/保安・防災の強化 ★保安防災:高圧ガス保安検査・監査・査察	P186 P190 P191 ★ ★ ★ ★	
	403-3	労働衛生サービス		—	—	
	403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション		●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:休業無災害表彰制度による安全意識の向上 ●社員の健康増進と安全:グローバルで安全スローガンを共有 ★レスポンシブル・ケア活動:安全意識アンケートの実施	P186 P190 P191 ★	
	403-5	労働安全衛生に関する労働者研修		●社員の健康増進と安全:教育と浸透 ★レスポンシブル・ケア活動:教育と浸透 ★レスポンシブル・ケア活動:RC活動の標準化 ★保安防災:教育と浸透 ★保安防災:大規模災害に備えた緊急事態対応訓練	P185 ★ ★ ★ ★	
	403-6	労働者の健康増進		●社員の健康増進と安全:社員の健康増進	P175	
	403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和		—	—	
	403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者		—	—	
	403-9	労働関連の傷害		●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:2019年の実績 ★保安防災:2019年の実績	P186 P187 ★	☑(一部データ)
	403-10	労働関連の疾病・体調不良		●社員の健康増進と安全:中長期目標と実績 ●社員の健康増進と安全:2019年の実績	P186 P187	☑(一部データ)

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード					
研修と教育			サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	第三者保証対象指標(☑)	
GRI 404: 研修と教育 2016	404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	●人財開発:2019年の実績	P157	
	404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●Kirei Lifestyle Plan - 花王のESG戦略 -: 社員エンゲージメント ●各報告の「教育と浸透」 ●企業理念の実践:教育と浸透 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:社員のUD 理解の促進 ●責任ある原材料調達:教育と浸透の例 ●ごみゼロ:社内でのごみゼロ意識の浸透 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:2019年の実績 ●実効性のあるコーポレートガバナンス:コンプライアンス教育 ●人財開発 ●受容性と多様性のある職場:LGBT 研修 ●受容性と多様性のある職場:キャリア自律サポート ●受容性と多様性のある職場:育児休職復職前セミナー、F&M ミーティング ●受容性と多様性のある職場:主な仕事と育児の両立支援 ●責任ある化学物質管理:化学物質に関する社内教育 ★品質保証:品質保証教育プログラムの強化 ★情報セキュリティ:「第26回TS・個人情報保護推進会議」を開催 ★生活者とのコミュニケーション:生活者をより深く理解するための社内教育 	P19 P37 P55 P80 P114 P138 P141 P151 P165 P167 P169 P170 P198	
	404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	—	—	
ダイバーシティと機会均等					
GRI 405: ダイバーシティと機会均等 2016	405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> ●受容性と多様性のある職場:障がいへの理解と雇用の促進 ●受容性と多様性のある職場:シニア人財の活躍 ●受容性と多様性のある職場:人財データ 	P166 P167 P173	
	405-2	基本給と報酬総額の男女比	—	—	
非差別					
GRI 406: 非差別 2016	406-1	差別事例と実施した救済措置	—	—	
結社の自由と団体交渉					
GRI 407: 結社の自由と団体交渉 2016	407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—	
児童労働					
GRI 408: 児童労働 2016	408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	
強制労働					
GRI 409: 強制労働 2016	409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—	
保安慣行					
GRI 410: 保安慣行 2016	410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—	—	
先住民族の権利					
GRI 411: 先住民族の権利 2016	411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—	

Kirei Lifestyle Plan

自分らしく暮らすために
快適な暮らしを

思いやりのある選択を
社会のために

よりすこやかな
地球のために

正道を歩む

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード				
人権アセスメント		サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)		第三者保証 対象指標(☑)
GRI 412: 人権アセスメント 2016	412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	●人権の尊重:中長期目標と実績 ●人権の尊重:2019年の実績 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス	P148 P149 P150
	412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	●人権の尊重:中長期目標と実績 ●人権の尊重:2019年の実績 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス、社内での人権教育	P148 P149 P150
	412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	●人権の尊重:中長期目標と実績 ●人権の尊重:2019年の実績 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス	P148 P149 P150
地域コミュニティ				
GRI 413: 地域コミュニティ 2016	413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	●責任ある化学物質管理:ステークホルダーとの化学物質に関するコミュニケーション ★社会貢献活動:出張授業、教材提供による学校教育支援 ★社会貢献活動:工場・ミュージアム見学を通じた学校教育支援 ★社会貢献活動:ダイレクトコミュニケーションによる環境教育・啓発活動 ★社会貢献活動:中国節水キャンペーン	P198 ★ ★ ★ ★
	413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	—	—
サプライヤーの社会面のアセスメント				
GRI 414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016	414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス	P150
	414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	●責任ある原材料調達:持続可能なパーム油・パーム核油の調達 の取り組み ●責任ある原材料調達:サプライヤーのモニタリングにSedexを 活用 ●人権の尊重:人権デュー・ディリジェンス プロセス	P76 P78 P150
公共政策				
GRI 415: 公共政策 2016	415-1	政治献金	—(P142「コンプライアンス違反時の対応および2019年の法令 違反」にて政治献金を行っていないことを確認した旨を報告)	—
顧客の安全衛生				
GRI 416: 顧客の安全衛生 2016	416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	●ユニバーサル プロダクト デザイン:中長期目標と実績 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:2019年の実績 ●より安全でより健康な製品:安全・安心な成分の使用と情報 開示 ●サステナブルなライフスタイルの推進:モノづくり、製品その ものからの提案 ●パワーストリブなブランド:近年の主な開発製品・技術 ★品質保証:消費者・顧客起点の全社品質保証活動 ★品質保証:監査・自己点検による品質保証活動の確認 ★品質保証:商品ライフサイクル全般にわたる安全性の確保	P52 P53 P58 P62 P67 ★ ★ ★
	416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	—(別紙「品質保証」の「直近4年間のリコール状況」にて、直近4 年間でリコールがない旨を報告)	★

Kirei Lifestyle Plan

自分らしく暮らすために
快適な暮らしを
送るために

思いやりのある選択を
社会のために

よりすこやかな
地球のために

正道を歩む

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード				
マーケティングとラベリング			サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	第三者保証 対象指標(☑)
GRI 417: マーケティングとラベリング 2016	417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	<ul style="list-style-type: none"> ●ユニバーサル プロダクト デザイン:中長期目標と実績 P52 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:2019年の実績 P53 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:2019年に発売した製品におけるユニバーサルデザイン配慮 P54 ●ユニバーサル プロダクト デザイン:高齢者の誤飲防止のための取り組み P55 ●より安全でより健康な製品:安全・安心な成分の使用と情報開示 P58 ●製品ライフサイクルと環境負荷:“いっしょにeco” マーク表示製品の拡大 P131 ●徹底した透明性:ウェブサイト「製品カタログ」や各種商品サイトにおける配慮 P145 ★生活者とのコミュニケーション:体制 ★ ★生活者とのコミュニケーション:中長期目標と実績 ★ ★生活者とのコミュニケーション:2019年の実績 ★ ★生活者とのコミュニケーション:ご愛用者とのコミュニティサイト「Kao PLAZA」 ★ ★生活者とのコミュニケーション:「ウェルカムベビープロジェクトおむつ自販機」拡大による子育て支援 ★ ★社会貢献活動:情報のバリアフリー ★ 	
	417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—
	417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—	—
顧客プライバシー				
GRI 418: 顧客プライバシー 2016	418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	—	—
社会経済面のコンプライアンス				
GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス 2016	419-1	社会経済分野の法規制違反	●実効性のあるコーポレートガバナンス:コンプライアンス違反時の対応および2019年の法令違反 P142	

Kirei Lifestyle Plan

自分らしく暮らすを
快適な暮らしを
送るために

思いやりのある選択を
社会のために

よりすこやかな
地球のために

正道を歩む

ISO26000対照表

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)
6.2 組織統治	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- ★コーポレート・ガバナンス P7 ★
6.3 人権	●人権の尊重 P146 ●花王 ビジネス コンダクト ガイドライン(BCG)(レポート外) —
6.3.3 デューディリジェンス	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- P7 ●責任ある原材料調達 P72 ●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ●人権の尊重 P146 ●社員の健康増進と安全 P175
6.3.4 人権に関する危機的状況	●人権の尊重 P146 ●受容性と多様性のある職場 P162
6.3.5 加担の回避	●責任ある原材料調達 P72 ●人権の尊重 P146 ●社員の健康増進と安全 P175
6.3.6 苦情解決	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ★生活者とのコミュニケーション ★
6.3.7 差別及び社会的弱者	●社員の健康増進と安全 P175 ★社会貢献活動 ★
6.3.8 市民的及び政治的権利	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ●人財開発 P151
6.3.9 経済的・社会的及び文化的権利	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ●社員の健康増進と安全 P175 ★社会貢献活動 ★
6.3.10 労働における基本的原則及び権利	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ●人財開発 P151
6.4 労働慣行	
6.4.3 雇用及び雇用関係	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ●人財開発 P151 ●受容性と多様性のある職場 P162 ●社員の健康増進と安全 P175

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)
6.4.4 労働条件及び社会的保護	●人財開発 P151
6.4.5 社会対話	●人財開発 P151
6.4.6 労働における安全衛生	●社員の健康増進と安全 P175 ★レスポンシブル・ケア活動 ★ ★保安防災 ★
6.4.7 職場における人材育成及び訓練	●人財開発 P151
6.5 環境	
6.5.3 汚染の予防	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- P7 ●よりすこやかな地球のために P82 ●責任ある化学物質管理 P192
6.5.4 持続可能な資源の利用	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- P7 ●責任ある原材料調達 P72 ●よりすこやかな地球のために P82
6.5.5 気候変動緩和及び適応	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- P7 ●よりすこやかな地球のために P82
6.5.6 環境保護・生物多様性及び自然生息地の回復	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- P7 ●責任ある原材料調達 P72 ●よりすこやかな地球のために P82 ★生物多様性 ★
6.6 公正な事業慣行	
6.6.3 汚職防止	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134 ★コーポレート・ガバナンス ★
6.6.4 責任ある政治的関与	●実効性のあるコーポレートガバナンス P134

ISO26000対照表

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
6.6.5 公正な競争	●実効性のあるコーポレートガバナンス ★コーポレート・ガバナンス	P134 ★
6.6.6 バリューチェーンにおける社会的責任の推進	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- ●責任ある原材料調達 ●実効性のあるコーポレートガバナンス ★コーポレート・ガバナンス ★生活者とのコミュニケーション	P7 P72 P134 ★ ★
6.6.7 財産権の尊重	●実効性のあるコーポレートガバナンス ★知的財産	P134 ★
6.7 消費者課題		
6.7.3 公正なマーケティング・事実即ち偏りのない情報・及び公正な契約慣行	●責任ある原材料調達 ★生活者とのコミュニケーション	P72 ★
6.7.4 消費者の安全衛生の保護	★品質保証 ★生活者とのコミュニケーション	★ ★
6.7.5 持続可能な消費	●よりすこやかな地球のために ●ごみゼロ ★生活者とのコミュニケーション	P82 P103 ★
6.7.6 消費者に対するサービス・支援・並びに苦情及び紛争の解決	★品質保証 ★生活者とのコミュニケーション	★ ★
6.7.7 消費者データ保護及びプライバシー	●実効性のあるコーポレートガバナンス ★情報セキュリティ	P134 ★
6.7.8 必要不可欠なサービスへのアクセス	★生活者とのコミュニケーション	★
6.7.9 教育及び意識向上	●ユニバーサル プロダクト デザイン ●よりすこやかな地球のために ★品質保証 ★生活者とのコミュニケーション ★社会貢献活動	P50 P82 ★ ★ ★

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
6.8 コミュニティへの参画及びコミュニティの発展		
6.8.3 コミュニティへの参画	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG 戦略- ●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●よりすこやかな地球のために ★生物多様性	P7 P41 P59 P82 ★
6.8.4 教育及び文化	●快適な暮らしを自分らしく送るために ●清潔で美しくすこやかな習慣 ●サステナブルなライフスタイルの推進 ★生物多様性 ★社会貢献活動	P41 P47 P60 ★ ★
6.8.5 雇用創出及び技能開発	★社会貢献活動	★
6.8.6 技術の開発及び技術へのアクセス	●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●よりすこやかな地球のために	P41 P59 P82
6.8.7 富及び所得の創出	●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●正道を歩む	P41 P59 P133
6.8.8 健康	●社員の健康増進と安全 ★社会貢献活動	P175 ★
6.8.9 社会的投資	●快適な暮らしを自分らしく送るために ●思いやりのある選択を社会のために ●よりすこやかな地球のために ●正道を歩む	P41 P59 P82 P133

TCFD 対照表

本報告書は、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)による提言で推奨されている開示項目を参照しています。

ガバナンス

提言:気候関連のリスクおよび機会に係る組織のガバナンスを開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
a) 気候関連のリスクおよび機会についての取締役会による監視体制	●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ★リスクと危機の管理:体制	P86 P120 ★
b) 気候関連のリスクおよび機会を評価・管理する上での経営者の役割	●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ★リスクと危機の管理:体制	P86 P120 ★

戦略

提言:気候関連のリスクおよび機会がもたらす組織のビジネス・戦略・財務計画への実際の、もしくは潜在的な影響を、そのような情報が重要な場合は開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
a) 組織が識別した、短期・中期・長期の気候関連のリスクおよび機会	●脱炭素:「2030年のありたい姿」の実現に関わるリスクと機会 ●水保全:「2030年のありたい姿」の実現に関わるリスクと機会 ★リスクと危機の管理:2019年の実績	P84 P118 ★
b) 気候関連のリスクおよび機会が組織のビジネス・戦略・財務計画に及ぼす影響	●脱炭素:「2030年のありたい姿」の実現に関わるリスクと機会 ●脱炭素:中長期目標と実績 ●水保全:「2030年のありたい姿」の実現に関わるリスクと機会 ●水保全:中長期目標と実績 ★リスクと危機の管理:2019年の実績	P84 P87 P118 P120 ★
c) 2°C以下シナリオを含む、さまざまな気候関連シナリオに基づく検討を踏まえて、組織の戦略のレジリエンス	●脱炭素:「2030年のありたい姿」の実現に関わるリスクと機会 ●脱炭素:シナリオ分析 ●水保全:「2030年のありたい姿」の実現に関わるリスクと機会	P84 P97 P118

リスク管理

提言:気候関連リスクについて、組織がどのように識別・評価・管理しているかについて開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
a) 組織が気候関連リスクを識別・評価するプロセス	●脱炭素:体制 ●脱炭素:シナリオ分析 ●水保全:体制 ★リスクと危機の管理:方針 ★リスクと危機の管理:体制 ★リスクと危機の管理:2019年の実績	P86 P97 P120 ★ ★ ★
b) 組織が気候関連リスクを管理するプロセス	●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ★リスクと危機の管理:方針 ★リスクと危機の管理:体制 ★リスクと危機の管理:2019年の実績	P86 P120 ★ ★ ★
c) 組織が気候関連リスクを識別・評価・管理するプロセスが組織の総合的リスク管理にどのように統合されているか	●脱炭素:体制 ●水保全:体制 ★リスクと危機の管理:方針 ★リスクと危機の管理:体制	P86 P120 ★ ★

指標と目標

提言:気候関連のリスクおよび機会を評価・管理する際に使用する指標と目標を、そのような情報が重要な場合は開示する。		
推奨される開示内容	サステナビリティ データブック2020での該当箇所(★は別冊)	
a) 組織が、自らの戦略とリスク管理プロセスに即して、気候関連のリスクおよび機会を評価する際に用いる指標	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-:中長期目標-よりすこやかな地球のために ●脱炭素:中長期目標と実績 ●水保全:中長期目標と実績	P21 P87 P120
b) スコープ1、スコープ2および当てはまる場合はスコープ3の温室効果ガス(GHG)排出量と、その関連リスク	●Kirei Lifestyle Plan -花王のESG戦略-:中長期目標-よりすこやかな地球のために ●脱炭素:2019年の実績-スコープ1,2,3 CO ₂ 排出量の推移	P21 P89
c) 組織が気候関連リスクおよび機会を管理するために用いる目標、および目標に対する実績	●脱炭素:中長期目標と実績 ●水保全:中長期目標と実績	P87 P120